

令和3年度			
講習の区分	＜選択必修領域講習＞受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		講習時間数 6 時間
講習の名称	【選択必修】事例で考える生徒指導・教育相談の課題		講習形態 講義・演習
開設者	活水女子大学		定員 40名
開設日/時間	令和 3年 8月10日(火) / 8:55～16:30	会場	活水女子大学 東山手キャンパス 402教室(長崎市)
主な受講対象者	学校種	<input type="checkbox"/> 幼 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 特支	
	免許職種、教科等	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 特定しない	
	職務経験等	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 特定しない	
講習の概要	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)		
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員: 田淵 久美子(健康生活学部) / tabuchi@kwassui.ac.jp / 095-822-4107			
担当教員(分担担当者等)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標			
講習のねらい:生徒指導・教育相談の現状と課題および指導法についての新たな視点を獲得し、日々の実践を振り返りながらこれからの実践を具体的に構想する機会とすること。			
講習方法:講義とグループワーク			
講習到達目標:生徒指導・教育相談の現状と課題、新たな視点に立った指導法について、講義の内容を理解すること。グループワークへの積極的な参加を通じて、事例研究を深めることができること。			
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード			
講習内容(概要) : 学校における生徒指導・教育相談の課題をとらえる視点として、子どもや子どもの生活の変化、保護者や関係機関との連携、教職員の組織的対応等について解説し、グループワークによる事例研究を通じて、より具体的に考察してもらおう。取り上げる事例としては、いじめ、不登校などを予定している。			
講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55～ 9:00 (5分)	田淵 久美子
	講義(休憩20分を含む)	9:00～12:20	田淵 久美子
	昼休憩	12:20～13:10	
	グループワーク(休憩20分を含む)	13:10～16:10	田淵 久美子
	筆記試験	16:10～16:30	田淵 久美子
キーワード: (生徒指導) (教育相談) (いじめ) (不登校)			
成績評価の方法	成績評価は、試験の成績や講習中の課題取り組みから総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	プリント資料を配付します。		
各自で準備するもの	特に必要ありません。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		